

日本女性薬剤師会

薬剤師継続学習通信教育講座

超高齢化社会になり在宅医療が増加する一方、こどもの医療に関する新たな法案も成立し、薬剤 師への期待が益々大きくなっています。私たちは、医療や介護に携わる様々な職種と密に連携する必 要があります。患者や患者家族へ寄り添い、安心して医療を受けることができるよう本テキストで幅広 い知識を得ることを期待します。



男女共同参画事業

-般社団法人日本女性薬剤師会 研修講座

継続するほど身につく 医療人としての学びの習慣

通信教育講座のメリット

- ① 時間を選ばない
- ②場所を選ばない
- ③ 持ち運びに便利
- ④ わかるまで繰り返し復習できる
- ⑤ 少ない費用で大きな研修単位 1年で15単位
- ⑥ 休職中の医療情報の補完にも

従来の学習に新シリーズを追加、 さらに内容が充実します!!

リハビリ

シリーズ 3 検査値の活用





男女共同参画事業

2024年度 日本女性薬剤師会 薬剤師継続学習通信教育講座

5月開講

1年間に 8冊を学習

認定薬剤師になろう!! /





高齢者糖尿病

アトピー性皮膚炎

- 様々な病態における糖尿病の治療-

・症状との付き合い方のポイントー

心不全 - 治療薬の進化を理解し、 自信を持って患者対応!

大腸がん

- 早期発見・予防が大切-

こどもの感染症

春夏秋冬 その発熱の原因は?-

爪の病気

見逃さないで、健康状態のサイン

お問合せ

一般社団法人日本女性薬剤師会



TEL 03-5244-4857 FAX 03-5244-4077

E-mail:jwpa@khh.biglobe.ne.jp

子宮内膜症

現代女性のライフスタイルを支える健康支援

慢性腎臓病

腎臓の機能をしっかりチェックー

※年1回のスクーリングを受講する。 注)初回テキストの発行は、5月下旬を予定しています。







受講申し込み

~単位取得までの流れ~



さらに認定薬剤師研修単位を取得するために



受講申込み

受講料

女性薬剤師会会員 会員以外の方

16,000円 20.000円

論文入門研修講座

受講料 各回2.000円



送付される8冊のテキストに基づいて学習

自己研修講座として受請

全8回の解答書を提出

スクーリング講座への出席(年間1回)

1年間の終了時に規定の用紙を用いて学習確認書を提出

15単位取得

5単位取得

規定の用紙に各回学習後論文提出

(①症例 ②病態 ③日常業務への反映等)をまとめる

2単位取得 (全8回すべて論文の提出を行なえば16単位取得)

通信教育講座と論文入門研修講座を 並行して学習すれば

15単位+16単位=全31単位取得

- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- ●「演習問題」の解答を添削してお返しする双方向性の学習形態!
- ●日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により 「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに論文入門研修講座の受講で各単元について2単位取得!(受講料別途)





(各回受講料別涂)

募集要項

募集対象者 男女を問わず、全国の薬剤師

応募方法 各都府県女性薬剤師会または女性部会

女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ

~2024年4月末(第一次募集) 募集締切

講 料 女性薬剤師会会員 16,000円 会員以外 20,000円

認定単位

認定薬剤師認証研修機関G16

(取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

取得単位

通信教育講座 G16日本女性薬剤師会 15単位 G16日本女性薬剤師会 5単位 自己研修講座

論文入門研修講座 G16日本女性薬剤師会 2単位

公益社団法人日本薬剤師会

お問い合わせ

一般社団法人日本女性薬剤師会 事務局 〒101-0021 東京都千代田区外神田2丁目2番17号 喜助お茶の水ビル3階

TEL.03-5244-4857

FAX.03-5244-4077

E-mail:jwpa@khh.biglobe.ne.jp

講座のシステム

受講期間 2024年5月~2025年3月

学習内容

①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習

②各回学習後、演習問題グーグルフォームか マークシート解答用紙に解答する。(添削後返送)

③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途 スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方々は、 事務局へご相談ください。(別途救済措置有り)

④テキストによる学習終了後、学習確認書を提出

⑤ さらに単元ごとに論文を書き、提出することで 2単位取得(受講料別途)。全8回の提出で

2単位×8回→計16単位取得

①~④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付 履修証明